

46 ヘラシギ

(チドリ目)

兵庫県ランク: B

Calidris pygmaea

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク: CR

種の概要

シベリア北東部からカムチャツカ北部などの北極沿岸ツンドラで繁殖し、繁殖後は中国南東部からインドシナ半島などの沿岸に渡り、越冬する。春秋の渡りの時期に日本各地に渡来するが、記録は極めて少ない。干潟、海岸の砂浜、埋立地など、海に近い湿地に生息し、カニ類やエビ類、ゴカイ類などを採食する。

国内分布

北海道、南千島、本州、佐渡、見島、四国、九州、奄美諸島、琉球諸島



写真提供：三木敏史

(性別：不明)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

姫路市、尼崎市、西宮市、豊岡市、加古川市、赤穂市、高砂市

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争圧	特殊 捕食圧	特殊 繁殖環境	特殊 採餌環境	ね特殊 ぐ特殊 ら休息 環境・	局地的 繁殖	希少
	○	○				○	○		○

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では5月と9-10月に記録がある。県南部での記録がわずかにあるのみで、個体数も極めて少ない。最近では極めて稀で、公にされた記録は見当たらない。

保護上の留意点

干潟や砂泥質海岸および海岸から内陸に続く湿地の自然環境の積極的な再生に取り組むことが必要。